



ききょう

第 8 号



文責 校長 涌井俊一

- ☆学校教育目標☆ ①自ら学ぶ生徒 ②自他を大切にする生徒
 ③最後までやりぬく生徒 ④進んで奉仕する生徒
- ☆生徒指標☆ 「より励み」 「明るく」 「強く」 「美しく」

☆とちぎ教育ビジョン2020 基本理念
 「とちぎから世界を見つめ 地域とつながり 未来に向かって とともに歩み続ける 人間を育てます」

平成28年も残すところ10日となりました。朝夕の寒さも厳しくなり、本格的な冬の到来を肌で感じる時期となってきました。

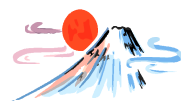
【1年生】

2学期になり、身体も大きく成長し顔の表情から小学生の面影は消え、中学生として成長を始めました。小学校とは違った心の成長があり、友人関係で悩んだり、もめたりを繰り返して、中学生本来の思春期を迎えていきます。自分たちで



↑茶臼岳登山 解決しようとする力を育てる時期でもあります。3学期はさらなる心身の成長を期待したいです。家庭でも、「まず、まかせてみる」ことから自立を促してください。

1月の主な行事



- 1日 (日) 元日
- 9日 (月) 成人の日
- 10日 (火) 3学期始業式
- 11日 (水) 朝会
- 16日 (月) ~ 25日 (水)
3年生三者懇談
1、2年生教育相談
- 18日 (水) 朝会
- 19日 (木) 3年生期末テスト
- 23日 (月) 専門委員会
- 25日 (水) 学年集会

【2年生】

2年生は、次の茂木中学校を支える中堅学年としての自覚が少しずつ出てきました。特に、来年度は逆川中、中川中と一緒に新生茂木中学校がスタートします。茂木中学校全体を牽引して行く役目を負っています。

2月には立志式があります。この節目の式を利用して自分の将来について考えたり、家族で話し合ったりする機会として冬休みを活用してください。



千本城趾清掃

【3年生】

運動会、桔梗祭と3年生が中心となって行事を盛り上げ大成功に導いてくれました。



運動会

冬休み中から私立高校の入試が始まります。12月に3年生全員と給食の会食をしました。皆さん、受験への不安を持っているようです。不安がないといたらそれはウソになります。不安があるから、それをはねのけようと勉強し、緊張感を持って生活することができるのです。保護者の皆さんも自分が受験生だったときの事を思い出して、その経験を話してあげてください。なお、風邪などで受験当日最善が尽くせない状況にならないよう冬休み中の健康管理をお願いいたします。

1 2月の朝会での話しから 生徒指標「美しく」に思う

★自立と貢献の再確認★

自立（他の援助や支配を受けずに、自分の力で身を立てること。ひとりだち。）

貢献（力を尽くすこと。寄与～社会に対して役に立つことを行うこと。）

◎「自分の周りの人に」「社会に」何が貢献できるかを考えて行動すること

生徒指標：「より励み、明るく、強く、美しく」～昭和48年に作られ
現在に至っています

- ①自分の心が「美しく」（素直、優しい、思いやりなど）
- ②自分の身体が「美しく」（服装、清潔、健康な身体など）
- ③学校が「美しく」（清掃の行き届いた学校、整理整頓された教室やロッカーなど）
- ④ふるさとが「美しく」（茂木町への感謝と奉仕など）
- ⑤その他の「美しく」（それは、あなた自身が「自分として美しくなりたい」と考えることです）

生徒指標が教室や体育館に掲示されていますが、再確認の意味も含めて、朝会で話しをしました。特に最後に出てくる「美しく」について①から④まで例をあげながら確認しました。そして、今後の生活の中で大切なことは「自分として美しくなりたい」ことであり、それは人それぞれなので、自分の中で磨きたい部分を探し、輝かせていくことをお願いしました。茂木中学校の生徒207名は一人一人がダイヤモンドの原石です。どう磨くかで変化の可能性は無限大です。輝かせる手助けをするのが私たち教師であり、そして毎日身近にいる家族だと思えます。みんなの手で、輝かせてあげましょう。

学力向上推進事業

学力は、そのままにして置いたのでは向上しません。授業に携わる教師が一番の責任を負っています。そのために「わかる授業」をどのように展開するかを研究実践しています。1時間の授業の「めあて」をどのように理解させて授業に集中させるか。授業の中で、生徒一人一人に考えさせる時間や方法、発表させる時間や方法をどうするか。授業の最後に「どれだけ理解したか」をどのような方法で確認するかなど、校内研究会を行うことで改善策の検討と実践を行っています。

しかし、学校だけでは限界があります。どうしても御家庭の協力が必要になります。勉強を教えるのは学校が行いますが、以下に挙げる点は御家庭での御協力をお願いします。

- ①**子どもの話を最後まで良く聞いてあげる**（子どもが何かを言いかけるとすぐに答えを言ってしまう方がいます。子どもは何も話さなくなってしまう）その上で、「あなたはそれについてどう考えているの」と考えを話す時間を作ってあげてください。（話しを聞くことは、様々な会話のきっかけになります～コミュニケーション能力の育成）
- ②**決まった時間に勉強をしないでしたら「何か勉強するのに困っていることでもあるの」と優しく聞いてあげてください。**その答えの内容に応じて相談に乗ってあげてください。（原因を探ることが学力向上の基本です）

子どもの学力向上は「学校」と「家庭」の共同作業です。子どもたちは全員が「学力を上げたい」「できるようになりたい」と思っています。

平成29年 良いお年をお迎えください。